

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年9月28日

送信先: [report@r-ict-advisor.jp](mailto:report@r-ict-advisor.jp)

派遣決定番号

報告回次

2日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	大熊町教育委員会			代表者名	松岡 保夫
担当者部署	教育総務課			連絡先電話番号	0240-23-7194
担当者役職	主任主査	担当者氏名	喜浦 遊	連絡先E-mail	
住所	979-1306 福島県大熊町大字大川原				

#### 1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岡本 真
評価	大変よい

上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	
------------------------------	--

アドバイザーへの要望事項	
--------------	--

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年6月10日	支援・助言(実地)	有	令和4年8月22日	217
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和4年9月27日	講演(実地)	13時15分	15時00分	
				活動時間(分)	105
3-2. 派遣場所	会場名	大熊町役場		最寄駅	JR大野駅
	所在地	福島県大熊町大字大川原字南平1717		最寄駅からの交通手段	バス/公用車による送迎

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果		
5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 職員（特別職含む）、教育委員、社会教育委員	人数 15人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 （具体的にご記入下さい）	社会教育複合施設の整備にあたり、図書館、博物館など複数の機能を複合する上でのメリットや課題について、庁内で共有しきれない。町内外に町民が離散している状況で、すべての町民に対して何かしら貢献できる施設となるために、何が必要かが整理できていない。	
支援により目指す成果 （具体的にご記入下さい）	他事例をもとに、複合施設のメリットとデメリット、当町だからこそ必要となる施設のあり方を教示いただき、施設の意義や複合するメリットを最大限に引き出すために行政として必要な心構えや体制について、関係者が共通認識を持つ。	
アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい）	「ここからはじめる施設の複合・融合化—大熊「らしさ」に根差した政策の展開・実現を考える」というテーマでの講話。複合施設のメリット、デメリットの提示、大熊町の施設に必要な①居住者②町外居住町民③将来の町民—という3種の町民に対する視点の指摘とそれらへのアプローチ、市民参画を促す仕組みの重要性について事例を交えた提示。	
支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい）	文化施設の複合化が行政の「最少経費、最大効果」の前提にのっとり有効である一方、「最少経費」が目的化してしまいがちであり、住民の幸せという効果を常に念頭において費用対効果を出すことの重要性を関係者で共有できた。また、複合施設を単なる「雑居ビル」にしないために機能だけでなく運営の融合が欠かせないことが指摘され、計画検討にあたり担当職員の縄張りを設けない意識が強まった。町外で暮らす町民に対するサービスとして、デジタルやウェブ、サイバー空間の活用は必須とし、箱ものとしての施設にとどまらないサイバー空間での「部屋」の整備など、これまでになかった視点ももたらされた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑤組織業務改善ができた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	共有された認識の計画への落とし込み。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別途社会教育複合施設に関するアンケートを実施しており、講話に対する個別のアンケートは実施しなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	施設の基本構想（今年度）、基本計画（次年度）の策定	
<p>未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認ください。 なお、その他を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください</p> <p>1-1.</p>		
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子		
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。		

